

教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 平成30年9月25日(火) 午後2時30分～午後4時45分
- 2 場 所 伊東市役所高層棟4階中会議室
- 3 出席者 1番 高橋 雄幸君 2番 井上 靖史君
3番 山本 香織君 4番 沼田 芳美君
5番 村上 恵宏君
- 4 参 与 教育部長 富士 一成 次長兼教育総務課長 岸 弘美
教育指導課長 操上 俊樹 幼児教育課長 稲葉 祐人
生涯学習課長 杉山 宏生
- 5 事務局 教育総務課課長補佐 太田 靖久 主事 杉山 詩乃
- 6 会議の経過

教育長：ただ今から伊東市教育委員会9月定例会を開会する。議事に先立ち事務局から報告を行う。

(事務局から出欠報告及び資料確認)

教育長：それでは議事に入る。始めに前回の会議録の確認を行う。8月定例会の会議録について修正点等はあるか。

(意見なし)

教育長：会議録を原案どおり承認してよろしいか。

(委員全員から賛成の声)

教育長：承認が得られたので、8月定例会会議録は原案どおり決定する。会議録の署名は井上委員にお願いする。

教育長：議事に入る。教育長報告を行う。9月定例会教育長報告事項について、主な内容のみ説明を行う。

8月21日 サマーレビュー副市長ヒアリング、未来ビジョン会議、

伊東市保育園職員夏季研修会

- 23日 政策会議、小学生の船出発式
- 24日 伊東市ジュニア防災士講座
- 25日 子ども絵画大会「世界の名画を描こう」授賞式（池田 20 世紀美術館）、小学生の船帰着式
- 27日 市校長会
- 28日 平成31年成人式第1回実行委員会
- 29日 熱海市教育委員会訪問、宇佐美石丁場遺跡保存会理事長来庁、タウンミーティング（吉田）
- 30日 教育機関職員試験委員会
- 9月 1日 伊東市総合防災訓練（宇佐美小）
- 3日 市議会9月定例会開会（～28日）
- 6日 静東教育事務所長・副所長市教委訪問、川奈小いるかの仲良し学校開校式
- 7日 委員会答弁調整
- 8日 伊豆ヴェルディ記念合唱団演奏会
- 10日 市長答弁調整
- 11日 市議会本会議（大綱）
- 12日 市議会本会議（大綱）
- 13日 市議会本会議（一般）
- 14日 市議会本会議（一般）
- 16日 千字文大会表彰式（日本書道藝術専門学校）
- 18日 福祉文教委員会
- 19日 教育事業団体代表来庁

- 20日 タウンミーティング（萩）
- 21日 全国高校総合体育大会入賞者来庁
- 22日 中学校体育祭見学、全国中学生都道府県対抗野球大会開会式、伊東大田楽、小室山お月見会
- 23日 全国中学生都道府県対抗野球大会表彰式、JC 旗争奪ジュニアサッカー大会、市茶道連盟秋の茶会
- 25日 教育委員会定例会、教育問題懇話会研修会、政策会議、土地利用対策会議

以上で報告を終わるが、何か意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

教育長：それでは、各委員からの報告をお願いします。

委員：伊東高校の水泳部について、例年10月からDHCにお願いをして練習場所を貸してもらっていたが、今年からできなくなり冬場の練習場所がなくなってしまった。とても良い成績を残している生徒もいる中、宇佐美中学校に屋内プールがあるため利用することは可能か。当初の目的として市民に開放するために屋内プールが作られたのではないか。利用できるのであれば、中学生も一緒に指導することも可能であるかと思う。施設を稼働させるにはランニングコストがかかると思うが、温泉を利用する等コストを下げる方法はないか。将来有望な選手を育てるためにもぜひ前向きに検討してもらいたい。

富士教育部長：水泳部の先生が来庁し市長と話をしたと聞いている。宇佐美中学校のプールは、運営コストの問題などにより平成16年に閉鎖となった。温泉を利用するとなると多額の工事費や給湯設備の腐食なども考えられる。安全面やコスト面から一般市民への開放となると難しいかと思うが、前向きな検討を重ね、学生たちに練習場所を提供できるよう調整していきたいと思う。

杉山生涯学習課長：施設を貸すとなると条例や規則で決められた学校開放事業か学校裁量かどちらかとなる。学校開放事業で行う場合は、利用金額なども決まっていて一般市民との区切りが難しい。規則等との整合性を図りながら最善の方法を考えていきたい。

教育長：本日教育問題懇話会の方たちと小学校と適応指導教室なぎさの視察を行ったが、感想を一言ずつ願います。

委員：小規模校の複式授業を見学したが、先生が気負ってしまっているように感じた。他の学校ではできない和やかな雰囲気や小規模校の良さを作れたら良いと思った。適応指導教室なぎさは心の問題を持っている子が多いかと思うので、先生たちの対応が大切だと感じた。

委員：大規模校は全校生徒がグラウンドや体育館に出ると狭く感じた。複式授業は先生が大変そうであり、生徒が少数だとやはりこのままでいいのかと感じた。川奈小学校と川奈分校の関係性はこういった形なのか。適応指導教室なぎさは小中学生が対象だが、小学生がいなかった。通級指導教室の杉の子に行っているのか。

操上教育指導課長：適応指導教室なぎさについては、今年度は小学生がいないが逆に中学生がいないときもある。通級指導教室と適応指導教室は性質的に別物であるため相関はないかと思う。

教育長：川奈臨海学園に在籍する子のなかで川奈小学校と川奈分校で通学先が分かっている。中学校も同様なことが言えるが、同じ施設の中で分かれてしまうことは課題である。

委員：南小学校で算数の授業を見学し、道のり・速さ・時間を求めていたが、燃料費など費用の面も考えたり工夫をしていて感心した。ホワイトボードを使って話し合いをしているのは良かった。小規模校は先生が少ないことにより、

様々な科目を受け持たなければならぬので大変だと感じた。不登校の生徒の中には適応指導教室なぎさにも通えていない子たちがいるかと思うので、そういう子たちが心配である。

委員：学校に入るのにインターホンを鳴らす等セキュリティーが強化されていて驚いた。適応指導教室なぎさにおいては、もう少しセキュリティーを強化する必要があるのではないかと感じた。授業でホワイトボードを利用するのはとても良いアイデアだと思った。複式授業はやはり先生方がとても大変だと感じた。

教育長：教育問題懇話会の委員の方が現場を見てどう感じたか、答申を出す上で参考となれば良いと思う。

教育長：それでは、議事に入る。教議第5号「平成31年度重点化事業及び新規事業について」を議題とする。

（**岸次長兼教育総務課長**から順に**各課長**が資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について意見・質問はあるか。

委員：幼児教育課の「市立幼稚園預かり保育実施事業」に「預かり保育講師の勤務時間を1日とし」とあるが、具体的に何時から何時なのか。

稲葉幼児教育課長：預かり保育は14時から17時まで実施し、今までは2人体制で13時から17時15分まで勤務していた。短時間勤務が講師の希望と合っていないという面もあり、平成31年度は2人のうちの1人を8時半から17時15分までの勤務とし、8時半から12時までは特別支援員のように勤務してもらう予定である。

委員：幼児教育課の「市立幼稚園サポーター人材バンク」について、現在の登録状況を教えてもらいたい。

稲葉幼児教育課長：人材バンクは3名の登録があり、1人はOB、2人は定年

後の人材である。

委員：幼児教育課の「就学前1年間の幼稚園・保育園保育料の全額公費負担」については民間の幼稚園も同様か。

稲葉幼児教育課長：民間の幼稚園も対象である。

委員：教育総務課の「育英奨学制度充実事業」について、半額免除制度が始まり、周知されてきて申請者が増えているかと思うが、実績や今後の全額免除の見込を教えてもらいたい。

岸次長兼教育総務課長：今年度30人、昨年度22人と新制度になり大幅に増えた。育英奨学金という制度がある以上、来年度は成績優秀で心身健全で学資の至便が困難という意味で条件をしっかりと絞り込み予算の範囲内で選考していきたい。全額免除については市長を交え細かい検討はまだしていないが、選考委員会の高校や中学校の校長から、伊東市のことをどれだけ考えているか、伊東市のまちづくりに対してどれだけ参画できるのか、思いと行動を含め審査をする形で考えていけばいいのではないかと意見をいただいている。全額免除についてはもう少し研究をしていきたいと思う。

教育長：この件について確認する。教議第5号「平成31年度重点化事業及び新規事業について」は、原案どおり承認してよろしいか。

（委員全員から賛成の声）

教育長：承認が得られたので、教議第5号は原案どおり決定する。

教育長：次に教議第6号「平成29年度伊東市教育委員会の自己点検・評価シートについて」を議題とする。

（事務局から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について意見・質問はあるか。

委員：「保育園との人事交流」について、平成28年度と比べ評価の視点の内

容が変わっているのではないか。

稲葉幼児教育課長：平成29年度は幼稚園相談援助研修を実施しておらず、施設間の職員研修の参加人数により評価している。

委員：「スポーツ環境の整備」について、伊東市体育施設整備基金は市民グラウンドの整備に充てられるのか。

杉山生涯学習課長：基金については、新施設の建設にも既存施設の修繕にも使うことは可能である。今のところ新しい施設を作るまで積み立てていく予定でいる。評価については、スポーツ施設等の既存の修繕だが、要望も無かったため1件という結果となった。

委員：この場合E評価は妥当なのか。

杉山生涯学習課長：目標5件に対し実績1件のため達成率が30%未満となつてしまいE評価となる。

委員：要望に対しては100%の達成率である。要望が1件だったのであれば、E評価でなくても良いのではないか。

教育長：目標値を上げているかと思うが、少子化などにより人口減少が進む中難しいかと思う。今後目標の考え方を見直し、「スポーツ環境の整備」のE評価に関しては再考していただきたい。

委員：全体的に目標を数値化した方が明確になり評価しやすいのではないかと思う。

教育長：この件について確認する。教議第6号「平成29年度伊東市教育委員会の自己点検・評価シートについて」はただいまの議論を踏まえ、一部再考及び修正をし、承認してよろしいか。

(委員全員から賛成の声)

教育長：承認が得られたため、教議第6号については修正した内容にて決定す

る。

教育長：次に、教議第7号「伊東市立学校教職員の評価結果に対する相談及び意見の申出に関する取扱要領について」を議題とする。

（操上教育指導課長から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について意見・質問はあるか。

委員：最初に個人の目標を掲げ、その目標に対しての評価を受けてということか。目標に対しては打合せをするのか。

操上教育指導課長：期首面談時に目標について確認をする。普段の勤務姿勢や期末面談を通して評価を行う。人事評価制度は平成21年度に制定し実施しているが、申出等の実績は無い。

教育長：この件について確認する。教議第7号「伊東市立学校教職員の評価結果に対する相談及び意見の申出に関する取扱要領について」は原案どおり承認してよろしいか。

（委員全員から賛成の声）

教育長：承認が得られたので、教議第7号については原案どおり決定する。

教育長：以上で議決事項を終了する。

教育長：本日は報告事項が無いためその他「各課報告について」を議題とする。

岸次長兼教育総務課長：教育総務課から4点報告する。1点目は10月1日付の人事異動に関して内示があった。生涯学習課にて1人の人事異動がある。

2点目は、育英奨学金について選考委員会が行われ、30人の応募があり9月28日の議決により全員奨学生に決定する予定である。

3点目は、来年度採用予定の幼稚園教諭の採用試験について報告する。8月18日（土）に第2次試験を実施し、作文及び集団討論の試験を行った。試験委員会での審議により合格した者については、9月29日（土）に第3次試験

が行われる。

4点目は、伊東市長等の政治倫理に関する条例（案）について、教育長に係る内容が含まれるため報告する。

（資料に沿って説明）

操上教育指導課長：夏休みは各学校特に問題は無く、2学期は良いスタートが切れたかと思う。

稲葉幼児教育課長：幼児教育課から2点報告を行う。1点目は、夏休み特に問題なく無事終了した。

2点目は、平成31年度の園児募集のスケジュールを報告する。公立幼稚園について、10月10日及び11日に各幼稚園にて園児の受付を行い、10月中にクラス編成の案を作成し、2月の保育園の園児決定後に正式決定となる。保育園については、10月1日から12日までの間に園児の入園募集を行い、11月に新入園児や転園の方の面接を全件実施し、2月中旬に最終的な入園決定となる。

杉山生涯学習課長：生涯学習課から7点報告を行う。1点目は、小学生の船を8月23日から25日まで実施した。台風20号の影響が心配されたが、予定通りのプログラムを実施することができた。参加人数が減ってきているが、来年度も実施していきたい。

2点目は、秋のひぐらし寄席が10月2日（火）に行われる。まだチケットに残りがあるのでぜひ観覧してほしい。

3点目は、芸術祭が10月5日（金）から始まる。展示部門は生涯学習センター中央会館、上映部門はひぐらし会館及び観光会館、音楽祭は観光会館にて行う。

4点目は、10月9日（火）に伊東市スポーツ祭総合開会式を観光会館別館

で開催する。合わせて体育協会主催の特別表彰式も行われる。

5点目は、オレンジビーチマラソンを1月20日（日）に開催する。9月15日に受付を開始し申し込みは順調である。11月2日（金）が最終締め切りだが、例年最終締め切り前に定員に達する小学生低学年・ファミリーの部は定員を増やしたことによりまだ余裕がある。

6点目は、わたしの主張発表大会を11月4日（日）に観光会館にて開催する。静岡県教育委員会と連携し、静岡県声掛け運動アンバサダーである女優の藤田弓子氏の講演が行われることとなった。

7点目は、Google社と連携し、生涯学習課及び観光課職員が6月から7月にかけて大室山の山頂など車では行けない場所のGoogleストリートビューの撮影を行った。9月23日から公開されている。足が不自由で現地に行けない方や観光の事前学習などに活用してもらいたい。今後も史蹟や観光地を撮影する予定である。

教育長：ただいまの報告について、意見・質問はあるか。

教育長：Googleストリートビューについては、石丁場や文化財も積極的に撮影してもらいたい。

杉山生涯学習課長：山の方は葉が落ちる季節にしたいと思う。

教育長：今後の日程について確認する。

10月の定例会については、10月18日（木）午後2時30分から

11月の定例会については、11月20日（火）午後2時30分からを予定している。

教育長：以上で伊東市教育委員会9月の定例会を終了する。

以上のとおり会議の次第を記録し、ここに署名する。

教育長 高橋 雄幸

委員 井上 靖史

書記 杉山 詩乃